

次期「兵庫県男女共同参画計画(R3~R7年度)」の概要 ～女性に選ばれる活力ある兵庫を目指して～

現行計画 (H28~R2年度)

重点目標

- すべての女性の活躍
- 仕事と生活の両立支援
- 互いに支え合う家庭と地域
- 安心して生活できる環境の整備
- 次世代への継承

主な課題 (R1年度末時点)

項目	直近実績	目標値 (R2年度末)	評価
民間等における女性管理職の比率	15.4% (H29)	25.0%	△
女性の就業率	45.2% (H27)	46.5%	○
子育て中の男性で家事・育児参加時間が2時間/日以上者の割合	15.9% (R1)	22.3%以上	△
週労働時間60時間以上の雇用者の割合	8.8% (H29)	6.5%	△
「地域活動」の場で「男女平等になっている」と考える人の割合	7.4% (R1)	33.0%	△
住んでいる地域は、子育てがしやすいと思う人の割合	55.4% (R1)	67.0%	○
子宮頸がん検診受診率	39.1% (R1)	50.0%	△
乳がん検診受診率	42.2% (R1)	50.0%	○
若者が希望を持てる社会だと思う人の割合	12.3% (R1)	14.0%	○
出会い支援事業による成婚数	135組 (R1)	200組	△

〔評価〕80%以上~100%未満 ○、80%未満 △

近年の社会情勢の変化等

- 男女共同参画、女性活躍をとりまく法整備
 - 働き方改革関連法 (H31.4~) … 時間外労働の上限規制、年次有給休暇の確実な取得等
 - 女性活躍推進法の改正 (R1.6~) … 一般事業主行動計画の策定義務の対象拡大等
 - 政治分野における男女共同参画推進法 (H31.4~) … 男女の候補者数の均等化等
 - パートタイム・有期雇用労働法 (R2.4~) … 正社員と非正規社員の不合理な待遇差の禁止等
- 生活様式や価値観の変化等
 - 共働き世帯は男性雇用者と無業の妻から成る世帯の2倍以上に増加
 - 女性就業者数はR1.6に全国で初めて3,000万人を突破
 - コロナ禍に起因した多様な働き方(在宅勤務、フレックスタイム制等)の導入
 - 健康寿命の延伸による人生100年時代の到来を見据えた人材教育の強化
 - SDGsの浸透と目標達成に向けた気運の高まり (目標5: ジェンダー平等を実現しよう)

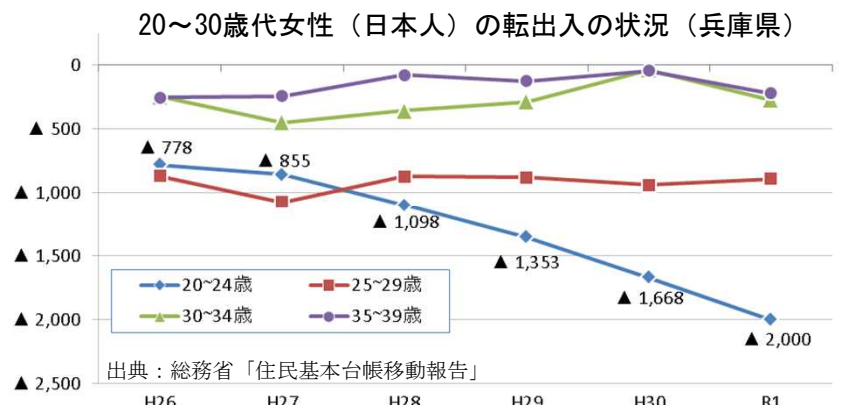
兵庫県の状況

- 女性有業者数の増加等

女性有業者は5年前から約10万人増加 (H24: 1,112千人→H29: 1,210千人)、特に、育児中の女性有業者は全国で最も高い19.3ポイントの増加 (H24: 43.4%→H29: 62.7%) (就業構造基本調査)
- 人口減少の進行

出生数の減少と若者(特に20代前半)の転出超過数の拡大
- 第二期兵庫県地域創生戦略に基づく新たな地域づくり

特に20歳代前半の女性の転出超過が拡大しているため、女性対策(企業や地域での女性活躍の推進、出会いや結婚の支援)が必要



今後の取組の方向性

- 女性の登用や意思決定過程への参画促進
- 女性の就業促進
- 地域や家庭など生活の場における男性の参画促進
- 仕事と家事・育児・介護を両立できる環境の整備
- 働き方改革の一層の推進
- 男女共同参画の視点による地域活動や防災・復興対策の浸透
- 待機児童解消や「介護離職ゼロ」に向けた子育て・介護基盤の整備
- 女性特有のがん検診受診率の向上
- 若者(特に女性)が明るい将来を展望できる環境づくりと発信
- 学び直し、リカレント教育の充実
- SDGsの各目標を意識した取組の展開
- 女性の定着に資する施策の実現とPR
- 出会いや結婚の支援

次期計画の骨子(案)

- 【拡】女性の活躍と兵庫への定着の推進
 - あらゆる分野への女性の参画拡大
 - 女性の能力発揮の促進と環境整備
 - 兵庫への定着の推進
- 【新】男性にとっての男女共同参画の推進
 - 男性の家庭・地域活動への参画促進
 - 男性中心型の働き方の見直し
- 【拡】ワーク・ライフ・バランスの推進
 - 仕事と生活を両立できる職場環境づくり
 - 働きやすく働きがいのある環境づくり
- 互いに支え合う家庭と地域
 - 地域ぐるみの家庭支援体制の充実
 - 地域における男女共同参画の推進
 - 男女共同参画の視点に立った防災体制の推進
- 安心して生活できる環境の整備
 - 生涯にわたる男女の健康対策
 - 生活のセーフティネット
 - 多様な人々が安心して生活できる環境の整備
- 次世代への継承
 - 若者の就労と出会いの支援
 - 多様な選択を可能にする教育・学習

次期計画の主なポイント

- 「活力ある兵庫の実現」、「兵庫への定着」という観点を盛り込む。

→ 第二期地域創生戦略を踏まえ、特に若い女性から選ばれる生活しやすく、活力ある兵庫の実現という視点を追加
- 「男性」に関する重点目標を新設。

→ 女性が生活しやすい社会は、男性にとっても次のような効果が期待できる。

 - 仕事偏重から、家庭や地域とのバランスがとれた環境への転換による豊かで自立した生活の実現
 - 夫の家事・育児への参画による家庭でのリスクヘッジ等
- SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえた計画とする。

→ 社会全体で取り組むべき課題との気運が高まりつつあるSDGsの各目標と計画の重点目標とを対応